

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【公開番号】特開2006-239281(P2006-239281A)

【公開日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【年通号数】公開・登録公報2006-036

【出願番号】特願2005-62152(P2005-62152)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月22日(2009.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技用媒体を用いた遊技を提供する遊技機において、

遊技者にとって有利な遊技状態の発生の有無を知らすための識別情報変動表示演出を行う識別情報変動表示手段と、

前記遊技機の前面側に位置する部材であって当該遊技機を正面視した状態で遊技者が視認可能な前面部材と、

前記前面部材の所定箇所に設けられ、前記識別情報変動表示手段とは別の表示手段であって、遊技に関する表示情報である遊技情報を表示する情報表示手段と、

を備え、

前記情報表示手段は、

複数個の遊技情報が個別に固定的に描かれた被描画部材と、

前記被描画部材の一部を視認可能な視認窓部を有し、この視認窓部を除いて当該被描画部材の前面側を覆う被覆部材と、

前記被描画部材の複数個の遊技情報の中から所定の一つの遊技情報が前記視認窓部に位置するように当該被描画部材を駆動する駆動手段と、

前記被描画部材の前面側に配設され、当該被描画部材での前記視認窓部に対応する箇所に位置する遊技情報の一部を隠す遮蔽手段と、

所定解除条件成立に基づいて前記遮蔽手段による遮蔽状態の解除を判定する状態判定手段と、

前記状態判定手段での解除判定に基づいて前記遮蔽手段による遮蔽状態を解除するよう当該遮蔽手段を制御する解除制御手段と、

を備えている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記遮蔽手段は、状態制御信号に基づいて、透明あるいは半透明の状態である第1状態と、不透明の状態である第2状態とに可変可能なものであり、

前記解除制御手段は、前記状態判定手段での解除判定に基づいて前記遮蔽手段による遮蔽状態を解除するように当該遮蔽手段を第2状態から第1状態に変更制御するものである

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

前記遮蔽手段は、前記被描画部材での前記視認窓部に対応する箇所に位置する遊技情報のうちの主要表示要素を隠すものである

ことを特徴とする遊技機。